

<<月科学研究会 2nd circular>>

<日程>10/27 (月) - 28 (火)

<場所>神戸大学惑星科学研究センター(CPS) セミナー室

<https://www.cps-jp.org/access/>

宇宙科学研究所相模原キャンパス新A棟2F会議室A

(サテライト会場)

<プログラム概要>

10/27(月)

- 13:00-13:30 藤本正樹(宇宙研)  
月探査を取り巻く状況と長期月探査ビジョンの必要性
- 13:30-14:00 小久保英一郎(天文台) (調整中)  
太陽系形成過程の理解と月探査(仮題)
- 14:00-14:30 玄田英典(東工大)  
ジャイアントインパクト仮説レビュー+ $\alpha$
- 14:30-15:00 黒澤耕介(千葉工大)  
月探査から探る隕石重爆撃
- 15:00-15:30 大谷栄治(東北大) 物質科学的にみた月中心部
- 15:30-16:00 (ブレイク)
- 16:00-16:30 丸山茂徳(東工大)  
月探査の重要性:地球生命の起源と冥王代原初大陸
- 16:30-17:00 佐伯和人(大阪大)  
月試料分析と月リモートセンシング、それぞれの役割と惑星地質学における意義
- 17:00-17:30 斉藤義文(宇宙研)  
月周辺プラズマ研究の現状
- 17:30-18:00 高橋太(九州大)  
最新の月科学:磁場
- 18:00-18:30 大竹真紀子(宇宙研)  
最新の月科学:月地殻の形成過程
-

10/28(火)

9:00-9:30

諸田智克 (名古屋大)

最新の月科学：月の火成活動

9:30-10:00

石原吉明 (JSPEC)

最新の月科学：月の内部構造

10:00-10:30

小河正基 (東大)

地球型惑星の内部進化と月探査の意義

10:30-11:00

橋本樹明 (宇宙研)

月探査の工学的意義

11:00-11:30

澤井秀次郎 (宇宙研)

将来の月着陸探査に向けた技術実証構想 ~SLIM~

11:30-12:00

橋本樹明 (宇宙研)

表面探査技術の研究開発動向

12:00-12:30

後藤健 (宇宙研)

将来のハードランディング技術による着陸探査

12:30-13:30 (昼食)

13:30-14:00

紀伊恒男 (宇宙研)

ISAS/SE 推進室が勧めるミッション創成と

コミュニティーに期待すること

14:00-17:30

統合討論\*

倉本圭 (北海道大)

総合討論オープニング

橋本樹明 (宇宙研)

月探査に関連するWG活動等の紹介

山田竜平 (天文台)

APPROACHの目指す月震観測 (原理・手法・解析法)

佐伯和人 (大阪大)

SEL2 着陸点検討会の成果

岩田隆浩 (宇宙研)

次期月探査計画検討WGの活動成果報告

春山純一 (宇宙研)

月の縦穴・地下空洞探査 (UZUME 計画)について

佐伯和人（大阪大）  
月探査の長期ウィジョン検討叩き台の紹介

\*総合討論で話題提供を予定されている方の発表時間は10分を目処とします

---

<世話人>大竹真紀子, 倉本圭, 村上英記, 藤本正樹, 橋本樹明, 山本哲生  
<問い合わせ先>大竹真紀子 ohtake.makiko[at]jaxa.jp